

# リスクアセスメントを学びなおす

— 製造業の事例を参考に — **横浜会場**

**安全担当  
者必見!**

主催者：神奈川労働局、管下労働基準監督署

リスクアセスメントの実施が努力義務化となってから、来年度で20年の節目となりますが、様々な問題が明らかになってきています。

本講習会では、問題点を整理するとともに、実際の取組事例を参考に安全管理を進めていただくための内容となっています。

神奈川労働局長表彰を受けた事業場の安全衛生の取組みを聴講できる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

また、来年1月1日から労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要についても、ご説明をいたします。

令和6年10月29日<sup>(火)</sup>

横浜市開港記念会館 講堂

(横浜市中区本町1-6)

みなとみらい線日本大通り駅出口1から徒歩1分

時間/13:30~16:30

開場/12:50~(予定)

**参加費無料!**

**事前申込先着350名**

## お申込み



10月24日までに左の二次元コードもしくは、  
<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzM5Mg==/c0fa0aff17f8445e93595ffa6b58aab6>  
からお申込みください。

## 講習会内容 (予定)

- ①死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について
- ②事業場における安全衛生活動事例について
  - 1) 株式会社レゾナック・セラミックス 横浜工場
  - 2) タカナシ乳業株式会社 横浜工場
  - 3) キヤノン株式会社 綾瀬事業所
- ③労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要について

お問い合わせ 神奈川労働局労働基準部安全課 045-211-7352